



Lions Clubs International, Dist,331-C

小樽ライオンズクラブ会報

第68代会長スローガン 次世代に繋ぐ。笑顔で奉仕活動（継続）

1610回 例会 2024年11月6日（水） 於：ニュー三幸

【会長挨拶より】

10月12日に行われた小樽4クラブと余市の合同パークゴルフ大会で団体優勝と個人賞をいただき大変すばらしい結果でした。また10月26日は延期になっていたライオンズデーが行われ平磯公園の草刈りに多数の出席ありがとうございます。



【ツイスタータイム】 関口正雄L

日本の食文化が外国人に広く知れ渡るようになって、日本の独自性が世界に認められるようになったのは良いことだと思います。

外国人が日本に来て食べたいものは「そば」や「すし」でしょうか。

「すし」の由来は中央アジア。中央アジアには海がないので米と魚を発酵させて保存食にしたのがすしの由来とされています。日本では琵琶湖のふなずしがそれにあたるでしょう。

生の魚を使ったすしは、江戸時代の末期に屋台で握ってすぐに食べられるのがはじまりだったと言われ、大きさが今の二倍近くあったそうです。この江戸前寿司が全国に広まったのは関東大震災のあとに寿司職人が全戸に散らばったのがきっかけだったと言われています。

そして第二次世界大戦後、屋台で食べ物を扱うのは禁止されたので屋内に屋台を持ちこんで屋台風に食べたのが今のカウンターで食べるお寿司スタイルの始まりだと言われています。

「すしや」に使われている漢字がいくつかあります。

「鮓」と「鮓」と「寿司」の意味の違いはこのようになっています。

「鮓」はお米と魚を合わせて発酵させたおすし

「鮓」は生ものを使ったおすし

「寿司」は江戸時代に考えられた当て字で「長寿を祝い食べ物」

続いて、蕎麦の話です。蕎麦のルーツは9000年以上前と言われています。

蕎麦の実の原産地は中国の雲南省、そこから長い時間をかけて日本に渡ってきて、蕎麦が食用になったのは奈良時代。最初はそばの実をおかゆにして食べていました。そばは荒れた土地で育ち70日から80日で収穫できるので、米や小麦が穫れないような飢饉に備える非常食であり小麦の代用食でした。

その後江戸時代になって麺として食べられるようになり、うどんよりそばが人気になったと言われています。

蕎麦屋で一般的な名前はこちらです。

「藪」

「更科」

「砂場」

どれも小樽にありますね。

蕎麦は日本特有の食べ物ではなくフランス、イタリア、東欧でもそばの実をたべていますし、韓国の冷麺もそば粉を使用している。

日本食として有名な「すし」も「そば」もルーツは中央アジアや中国です。日本人のルーツもわかり。

そう考えると外国人が日本に来て日本のルールに従えないから来ないで欲しいと拒否するよりも「どうやったら理解してもらえるのか」を考えて歓迎していきたいものです。



【災害時にも役立つ健康づくり講座】 L加藤葉月

みなさんは自分が避難する場所を知っていますか？それはどんな道のりか知っていますか？荷物を持って歩く、誰かを背負って歩くことも想定しないといけないのですが、私たちが歩くときには体重の1.2倍から3倍近くの荷重がかかります。また足元が悪い道を歩くときにはバランスを保つ力、脚の筋力が必要になります。ですから、日頃から体づくりが重要になってきます。普段みなさんは、仕事やスポーツをしているから体力はあると思いますが、そういう人が陥りがちな落とし穴があります。体を使った後にしっかり筋肉をリラックスさせていない、または足腰だけ使う、上半身だけ使うなど偏った体の使い方をしているというのが意外と多いのです。ということでこの日の例会ではセラバンドを使った肩と背中中の運動と、下部体幹と下肢の運動をしました。これは私が介護予防教室でよく行っている運動なので80代の方もできる運動です。続けていると姿勢がよくなったり、肩こりや関節痛が軽くなる人も少なくありません。いざという災害時に役立つのは、なんでもない日から続けている習慣なのかなと思いますので、時々使った体を動いてほぐしてあげて下さい。



第15回小樽LC・余市LC合同例会/第1611回例会 2024年11月16日(土) 於:北しりべ

【会長挨拶より】

小樽LC会長 山田清美L

10月25日には余市ライオンズクラブチャーターナイト64周年記念式典が盛大に行われました。その記念アクティビティでは余市町の学校に「黒球型熱中症指針計」を寄贈され青少年育成事業に貢献されており、また今回は社会福祉事業費合同アクティビティでは余市町公民館へ「樹脂製天板折りたたみテーブル10台」を寄贈され、会長はじめ会員の皆さまの活動は、地域社会と深いつながりを大切にする奉仕活動のあるべき姿だと感じています。

今後とも、行動力を持って余市ライオンズクラブが発展することを願っております。

余市LC会長 中村豊L

昨年の小樽での合同例会はとても楽しく、今日は恩返しをしなければならないということで計画委員会が中心となり準備をしてきましたので楽しんでいただけると嬉しく思います。

実は先日亡くなった福士Lが考案したチャリティーワインパーティーを5年ぶりに復活させることになりました。この復活の報告ができず大変残念な思いしておりますが、このような諸先輩また仲間とはライオンズクラブに入らなければ出会うことができませんでした。これからも一期一会を大切にしてクラブの活動を行っていきたいと思います。

【懇親会】

余市LC第一副会長堀谷泰嗣Lの開会あいさつと第2R第1ZZCの菅原哲也Lのウィサーブで始まった懇親会は、余市LCと小樽LCが対面になり北しりべの美味しい料理とお酒を皆で囲い、大変楽しい時間でした。

黒髭危機一髪を使ったゲームも大変盛り上がり、余市LCの計画委員会の皆さまの企画力を見習わなければならないと思いました。



今月の結婚月L
L土屋



L中村(全)



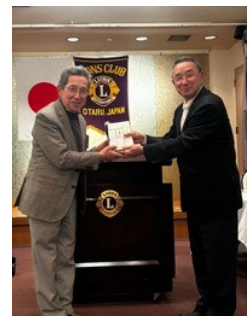
今月の誕生日L
L八田



L櫛田



L大倉(喜寿)



11/13(水)
9:30～ 冬の交通安全運動
大倉L、櫛田L、長沢L



11/17(日)
9:30～ 街頭献血アクティビティ
受付 74名、中止9名、400ml 65名 26,000ml
阿部L、大倉L、櫛田L、関口L、長沢L、前田L、山田L

第1610回例会 2024. 11. 6 (水)

L大倉10,000円会員誕生日。誕生日・喜寿ありがとうございます。L櫛田3,000円会員誕生日。L八田3,000円会員誕生日。L中村(全)3,000円会員結婚記念月。L熊澤1,000円所用の為早退します。
その他 17,000円 《合計 37,000円》

小樽ライオンズクラブ

〒047-0031

小樽市色内1-9-1 松田ビル

Tel 0134-22-0682

Fax 0134-22-0683

E-mail:olc43@trust.ocn.ne.jp

会長 L山田 清美

幹事 L大倉 栄治

会計 L平形 茂政

会報編集者

L加藤 葉月

日時	行事	場所
12月2日(月)	13:00 小樽4LC・余市LC二役会	みなとLC事務局
12月4日(水)	18:30 第1612回例会	ニュー三幸
12月11日(水)	18:30 理事会	おたる村
12月14日(土)	18:00 クリスマス家族会/第1613回例会	ノルド小樽
12月25日(水)	18:30 忘年理事会	おたる村
1月6日(月)	13:00 小樽4LC・余市LC二役会	合同事務局
1月7日(火)	18:30 新年例会/第1614回例会	政寿司
1月15日(水)	18:30 理事会	おたる村
1月18日(土)	18:00 小樽4LC・余市LC新年合同例会/第1615回例会	ニュー三幸
1月29日(水)	18:30 理事会	おたる村